

サステナビリティデータ

株式会社ビジネスサービスは、気候変動や環境汚染を含む地球環境問題への取り組みが重要課題であると認識し、脱炭素社会の実現に向けパリ協定*₁ で定められた国際的な目標・指標に基づき温室効果ガスの排出量削減を目標に掲げ、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

*1 パリ協定：世界の気温上昇を産業革命前より 2℃を十分に下回る水準（Well Below 2℃）に抑え、また 1.5℃に抑えることを目指す気候変動に関する法的拘束力のある国際条約

温室効果ガス排出量の削減目標

活動区分	2030 年度目標
Scope1+2	2030 年までに温室効果ガス排出量 Scope1+2（2019 年度比）30%削減を目指す
Scope3 対象カテゴリ：5、11	2030 年までに温室効果ガス排出量 Scope3（2019 年度比）50%削減を目指す

Scope 1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

Scope 2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope 3：Scope1、Scope2 以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

温室効果ガス排出量の実績

Scope1+2 の実績

(単位:tCO₂)

活動区分	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
Scope1	203.9	199.6	192.4	183.4	179.1
Scope2	703.7	688.1	659.3	623.1	603.1
合計実績	907.6	887.7	851.7	806.5	782.2
削減率	4.8%	6.9%	10.7%	15.4%	17.9%

Scope3 の実績

(単位:tCO₂)

活動項目	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
Scope3	1595.1	1470.3	1317.1	1160.0	1081.7
削減率	7.7%	15.0%	23.8%	32.9%	37.5%

目標達成に向けた取り組み

当社は今後も温室効果ガス排出量の削減に向け Scope 3 の対象カテゴリの取り組みを増やししながら、エネルギー使用量の低減や省エネ設備への入替、4R の推進、再生可能エネルギーの調達の検討・導入、業務プロセスの改革、新技術開発・提案、経営の効率化など CO₂ 排出量の削減につながる施策をさらに推進していきます。